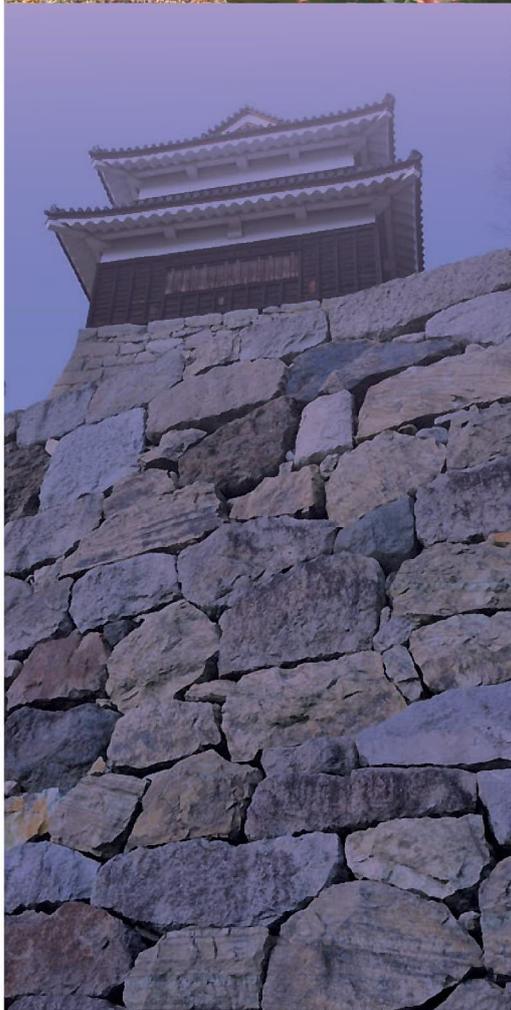


シリーズ・文学の舞台を旅する②

# 『真田太平記』 池波正太郎 真田の里を訪ねて —信州上田



2度にわたる徳川勢の大軍を打ち破ったことでも有名な真田氏の居城上田城。上田城のある上田市は信州の東に位置し、中央に日本最長を誇る千曲川（信濃川）が流れ、菅平、美ヶ原の雄大な2つの高原に囲まれた歴史と文化のまちである。そんな上田のまちを訪ねてみてはいかがだろうか。





文学の  
舞台を  
旅する②

# 『真田太平記』池波正太郎 真田の里を訪ねて—信州上田

## 二度にわたって大軍を退けた 日本有数の名城

池波正太郎の代表作の1つ『真田太平記』は、名将真田昌幸と、その子である信之・幸村兄弟の活躍や真田配下の忍びの世界を詳細に描いた、史実と創作が巧みに織りなす長編歴史小説です。その主な舞台の1つである信州上田は長野県の東に位置し、日本最長の千曲川が流れ、菅平、美ヶ原の雄大な2つの高原に囲まれた自然豊かなまちです。

東京駅から新幹線で約1時間30分。上田駅お城口を出ると、上田城築城400年を記念して建立された、真田幸村騎馬像①が出迎えてくれる。それは上田城で活躍した青年期の若武者姿の幸村です。

幸村像を後にし、上田城跡公園へ。その途中、現在の上田高校がある場所には、上田藩主居住跡②があります。同校の東側の表門と、その両脇につづく土塀・濠・土塁は、昔の面影をよくとどめていて、上田市の文化財に指定されています。ここはもともと上田城の三の丸で、関ヶ原の戦いの後、西軍に与した真田昌幸の築いた上田城は取り壊されたため、東軍方で戦った昌幸の長男信之が上田藩の跡を継ぎここに屋敷を構えたのです。

上田藩主居住跡から歩くこと約10分、上田城跡公園③に到着。上田城は真田氏

の居城として天正11(1583)年に築城され、その築城後まもない時期に2度も徳川の大軍に攻め込まれながらも、撃退したことで有名な平城です。かつて本丸には2つの櫓門と7つの隅櫓がありましたが、現在では1つの櫓門と3つの隅櫓を見ることができます。城内は現在公園として市民の憩いの場となっています。春の「上田城千本桜まつり」では夜桜がライトアップされ、花見に訪れた多くの市民や観光客で賑わい、秋の「上田城けやき並木紅葉まつり」では「日本夜景遺産」に認定されたけやき並木遊歩道がライトアップされ、サクラの赤、モミジの深紅、イチョウの黄色などが鮮やかに上田城を彩り、多くの人々を惹きつけます。

## 情緒あふれる柳町から 池波正太郎真田太平記館へ

上田城跡公園に隣接する上田市立博物館④には、初代上田城主真田昌幸の甲冑や文書のほか、上田地方の中世以降の歴史を通観できる歴史・民俗資料および自然資料を収蔵・展示しています。

上田城跡公園から池波正太郎真田太平記館に向かう途中には、かつて上田宿として栄えた街道時代の雰囲気をも残す柳町⑤があります。

柳町をゆっくりと散策した後は、池波正太郎真田太平記館⑥へ。2階には、



①真田幸村騎馬像



②上田藩主居城跡



④上田市立博物館



⑤柳町



⑤上田城跡

「折にふれ、上田の人々の顔をおもい、  
上田の町をおもふことは、私の幸福なのである」  
——池波正太郎著「上田の印象」より

池波氏の書斎の様子や遺愛品、書簡、自筆画等を展示している池波正太郎コーナー。そして真田太平記年表、真田家関連作品年表、登場人物の紹介、取材ノートなどを展示した『真田太平記』コーナーがあります。1階には交流サロンや、企画展室、忍忍洞という『真田太平記』に登場する草の者(忍者)を紹介したコーナーがあります。中庭には蔵が2つあり、『真田太平記』の挿絵を担当した風間完氏の挿絵原画を展示したギャラリーと

『真田太平記』を紹介する映像が楽しめるシアターがあります。一通り館内を楽しんだ後には、交流サロン「喫茶ル・パスタ」でくつろぎ、『真田太平記』の世界の余韻に浸るのも心地よい。

平成28年のNHK大河ドラマ「真田丸」の放送も決まり、ますます活気を帯びる信州上田。他にも多くの名湯や雄大な高原、懐かしい日本の原風景が広がる魅力たっぷりの上田のまちを訪れてみてはいかがでしょうか。



『真田太平記』の舞台を地形模型と映像で紹介。



忍忍洞は「草の者」の世界をからくり絵で楽しめる。

池波正太郎真田太平記館  
住所 ●〒386-0012  
長野県上田市中央3丁目7番3号  
電話 ●0268-28-7100  
入館料 ●大人300円、高・大学生200円  
小・中学生100円  
休館日は、毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開館)と祝日の翌日・年末年始。



⑥池波正太郎真田太平記館

その他の  
真田スポット

ちょっと足を伸ばして

上田駅から車で約20分。真田氏館跡は上田城築城以前の真田氏の本拠地です。現在は「御屋敷公園」として整備され、ツツジの名所となっています。隣接する真田氏歴史館には、真田氏の戦いの足跡や武具甲冑など真田一族に関する資料が展示されています。



真田氏館跡



真田氏歴史館